

【霧島市 主催講演会】

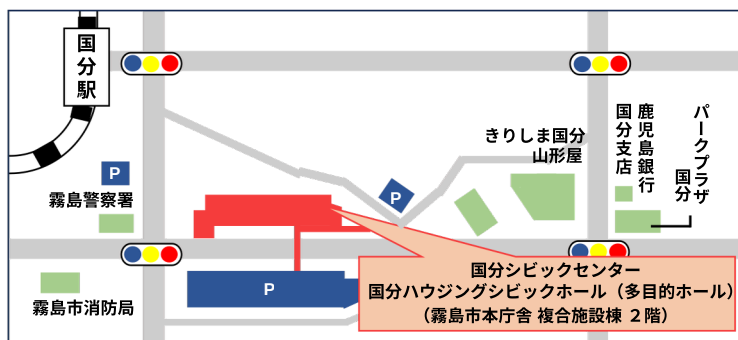
ひきこもりへの基本的対応から VR・メタバースがひらく未来の支援まで 家族でも支援者になれる5つのステップ「ひ・き・こ・も・り」

令和8年11月22日(日) 午前10時00分～正午
(開場 9時30分)

場所 国分シビックセンター
国分ハウジングシビックホール
(多目的ホール)

参加
無料

対象者 どなたでも参加可能
(事前の申し込みは不要です)



講師

加藤 隆弘(かとう たかひろ) 先生

北海道大学大学院医学研究院

神経病態学分野精神医学教室 教授

(ひきこもり研究ラボ@九州&北海道 代表)



鹿児島県出身(鹿児島第一高校卒)。

2000年に九州大学医学部を卒業。

ジョンスホプキンス大学精神科・九州大学レドックスナビ研究拠点特任准教授、九州大学医学部精神科准教授を経て、2025年より現職。

2013年から2025年3月まで、九州大学病院気分障害ひきこもり外来および「ひきこもり研究ラボ@九州大学」主宰(2025年4月に「ひきこもり研究ラボ@九州&北海道」に改名)。

【著書】『みんなのひきこもりーつながり時代の処世術』

『逃げるが勝ちの心得ー精神科医がすすめる「うつ卒」と幸せなひきこもりライフ』
など

霧島市 保健福祉部 地域福祉課

☎ 0995 - 55 - 4038 (平日: 午前8時15分～午後5時まで)